

## 2024年度 特定演習

教 員 名	大矢 奈美
演 習 テ ー マ	<p>労働経済・社会保障の分野を中心とした実証分析をテーマとする。</p> <p>具体的には、若年者の労働市場に関わる問題、不安定就業者に対する職業能力開発、単身高齢者の貧困問題などを取り上げる。</p> <p>また、これら実証分析は計量分析に限らず、記述統計の整理によるものも考えられる。</p> <p>これらの準備として、労働経済学および我が国の社会保障制度に関する基礎、記述統計を中心としたデータ分析の手法を学ぶ。</p>
演 習 内 容 ・ 方 法 等	<p>我が国の社会保障制度等に関する文献の輪読をおこなった後、受講生の興味に沿って個別テーマを決め、それに関するデータの収集と加工を実習する。その過程で、データの分析手法を身につける。</p> <p>受講生は、ミクロ経済学特論、統計学特論、経済統計学特論、労働経済学特論、計量経済学特論、社会保障論特論を履修済み（これらに関する学部開講科目の履修もしくは聴講でも可）か履修中であることが望ましい。</p>